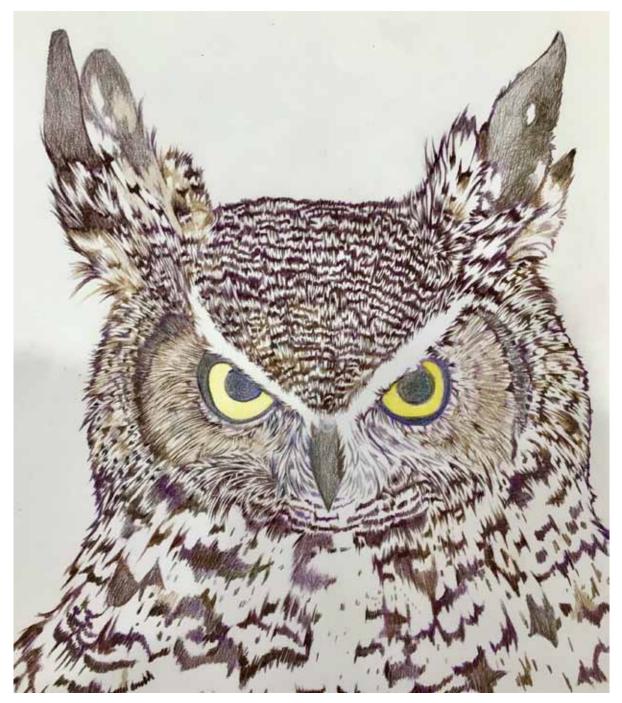
倒山のちの電話



「ミミズク」カスミン作

●作家プロフィール

自閉症スペクトラム。 2016 年~「ありがとうファーム」で働き始める。 「絵を描くことは生きること」と語る彼女は呼吸をする ように絵を描く。繊細な線と透明感のある色彩が特徴。

●作家からのメッセージ

色々な仕事したけど、足手まといで何も出来ませんでした。今は「ありがとうファーム」で絵を描いたら、だんだん上手くなっているのかなと思います。 将来、見たこともないような絵を描きたいです。



子どもたちの生きるを支える地域づくり

一居場所活動と子育て世帯へのアウトリーチ活動を踏まえて-

川崎医療福祉大学 直島克樹氏

子どもたちの「声」からみえる困りごと

7~8年前から夕方からの子どもたちの居場所つくりに取り組んでいます。

夜一人で過ごす子に対して居場所を作ろうと、地 域の民家を借りて、学生がボランティアに入って、 一緒に遊んだり、ご飯を食べたり、勉強したりする 居場所作りをしてきました。基本的に寄付で乗り越 えてきています。そして、地域の方々の多大な応援 で、ありえない家賃で借りています。直接子供と関 わるだけが応援の仕方ではない。色んな方の応援で 今でも動いています。ひと家庭、1週間に1回。個 別性が高いプログラムになっています。ご飯のリク エストを聞いたり、みんなで一緒に作ったりします が手伝うことを強要はしていません。なぜかという と、ここにくる子供たちは結構家でやっている子が 多いからやる経験はすごくしています。でもしても らった経験は少ないです。誕生日をお祝いされたこ とが無い子やイベントで何か特別に食べるとかの経 験がない子もいます。海を見たことが無い子がいま した。だから一緒に海にいきました。すごく喜んで いましたね。そしたら、地域の人が「俺が持ってい る船に乗せてやるよ」と、釣りに連れて行ってくれ た、彼、今でもその話しかしません。楽しかったね と話せるのがいいですね。

「大人は信用できんけんね」「大人なんか大嫌い、うそつき」という子が多い。「家に帰りたくない。」とか「人生あきらめている」という子もいる。何がそういう風に思わせているのか。いろいろ裏切られた経験だとか、積み重ねの上でそういったことになっているのかな。背景にひとつひとつ寄り添っていくしかない。

子供が変わると、親との関係性も変わってくる

いろんな子ども達と関わっていると、子供でいられる時間が短い子、早く大人になることを求められる子供に出会うことが非常に多いです。最近ヤングケアラーという言葉がでてきていますが、前からそ

ういう子供たちはたくさんいました。親がダブルワークしていると、体や精神的にしんどくなる。日常生活を送るのもしんどくなったりします。そうなっても生きていかないといけないから家のことは子供がカバーする。それが常態化してくると自分の時間が持てなくなる、何かをしたいという気持ちが芽生えなくなる。そういう子たちが居場所に来た時に、「何する?」と尋ねるとすごく困る。いざ自由な時間ができて何をしてもいいとなると何をしていいか分からなくて困ってしまう。子どもの時代に誰かのためでない、自分で自由に使える時間があることはすごく大事です。

居場所にくる子は家庭の中でもどうしようもできなくて、学校との関係も破綻をきたしていて、これ以上動きようがないのが多い、子供が家庭から離れることができる時間が生まれると子どもが変わっていくのを親が実感する。それまではけんかばかりだったけど、寝る前まで居場所での話をするようになり、笑顔が生まれる。子供にとっても親と楽しく過ごす時間がふえる。それって子どもの成長にすごく大きなことです。

<u>誰でも来ていいという場所には来れないという</u> 子どもたち、親たちの存在

誰でも来ていいというのはとっても大事ですが、だれが来てもいい「子ども食堂」に来にくい子も親もいる。親が極端に関係性がなくて地域との関係がなかったら、子どもも関係が作りにくい。そういう子たちが来れる場所となるとどうしても限定的な特定の形になる。どちらかを否定するというわけではないです。誰がきてもいいという場所があっていいし、特定な子が来れる場所もあるべきと思います。こういう特別な場所を作っていると、差別を助長するのではないかとか、貧困という偏見を植え付けるのではないかと散々言われてきましたが、やっぱり、こういう場所がないとつながれない子がいるんです。

新型コロナ禍において

しんどい状況にさらにしんどい状況がうまれてい る子がいました。2020年初めて全学校が休校になっ た。学校に行きたくない子がいる一方で学校が居場 所になっている子もいます。家庭がすごくしんどく て学校が唯一の安心できる場だと思っている子もい るんです。学校に行きたくない子にとっては罪悪感 から解放された最高の期間だったと思います。逆に 家にいたくないのにという子もいます。家でずっと 虐待を受けていて学校が唯一の逃げ場だった。バイ トもできなくなった。その中で、死にたいと殺すが 同時に出てくる感じ。児童相談所の案件でも、18 才は非常に難しい。困りごとに対応しにくい年齢、 法律の穴場です。この子がこれまで SOS を発して なかったかというと必ずしもそうではない。本人日 く、小学校高学年からずっと公的機関にも学校にも 言ってたが、誰も動いてくれなかった。関係する機 関に話を聞くと、この子は妄想癖があるからと言っ ていた。本人からすると、言ってもどうせ無駄だし、 というあきらめのモードの状況だった。最後に本人 が言ったのは、「初めて動いてくれる大人たちに出 会えてよかった」と。この子の受けた傷は非常に深 い。だから大人になってからもその傷に付き合って いかないといけない。それに対する保障はほとんど ないです。

コロナ禍で困っている家庭が増えているということで、2020年3月から県内の子育て家庭に日用品とか届けて子育てを応援しようという事業を始めました。ニーズがすごく高くて追いついていない。できるだけ地域の方にも子どもに関わることに参加していただきたい。それがチーム作りだと思っています。県もこの活動は良いということで令和4年度は県のモデル事業になって、各地域で拡大してやっています。

支援者として常に頭に入れておくべきことは利用する人の尊厳をきちんと守っていくことです。食品ロスを生活困窮者にという流れがあることを否定はしませんが、子供に「俺、余り物で生きてるねん」と言われたことがある。そういうことを思ってしまう危険性もある。必要な家庭には必要なのでやめろと言ってるわけではない。ただ、その中に自尊心、尊厳を高められるような支援を大事にしたい。

地域の居場所は人と人との結び目

最近地域に子ども食堂ができてきています。誰が きてもいい場所です。そういう場所があるからこそ つながる子もいます。子ども食堂って貧困支援とい う人もいますが、そうじゃない、地域交流拠点です。 いろんな人たちとのつながりができる場所です。

日本は家族にものすごい負荷をかける仕組みになっています。だから家族が崩れていくと、全部が崩れていきます。学校にものすごい比重をおいています。学校に行けないと、ものすごく大きな問題になります。本来行かなくても全然大丈夫なはずなのに、行かないと大変になる仕組み、と考えたときに、なんとかそれを補える場所ということで第三の居場所の議論が活発にされてきています。

今までは地域の町内会の活動とかで自然に人が 集まる時代だった、今は意図的に仕掛けないと人が 集まらない時代です。自分の関心のあることでつな がっておけばなんとかなる、人とつながらなくても 生きていける時代なんです。災害があった時に炊き 出しをした子ども食堂が結構あった。人のつながり で、そういうのが生まれる。集まっているからいざ となった時に動ける。動けない地域というのは普段 から人のつながりがないんです。だから何かあって もすぐに動けない。普段から動きをつくっておくの が地域が動く一つのコツだと思います。地域の居場 所の活動で大事なのは、自発的で主体的な活動であ るということです。誰かからやれと言われているわ けではありません。やりたいからやるという活動で す。そういった場が今地域にうまれてきているとい う動きは大切にしたいです。そしてそれが、子供た ちのために何か動かすきっかけになるというふうに しないといけない。

子どもには「力」がある

理想かもしれないけれど、受け入れてくれると思えれば、人は強くなれるんです。それは家族じゃなくてもいい。地域とか第三者がそれを担うことだってできる。そして、場が最後人に変わります。最初のきっかけはそういう場があるよということだったかもしれないけれども、あの人に会いたいからとか、そういう人とのつながりに変わっていきます。

子供は自分で回復していく力があります。だから

そういう力を発揮できるような状況まで一緒に寄り添っていけるというのが大事だと思っています。なんでもこっちが解決してあげるのではなく自分が動き出すことが出来るまで待てるというのも大事じゃないかと。これはホームレス支援でも言われていることです。動き出したときに誰が傍にいるか。それまで傍に居続けられる支援をしようというのが大事です。

支援=解決と思うかもしれないけどつながり続ける支援ということもとても大事です。それが生きる理由になってくることもあります。

子どもの居場所を考えるうえで大切なこと

大人たちのいいと思うことが子どもたちにとってはそうでもない。そこを押し付ける感じにならないように常に注意しとかないといけない。ゲームをはなから否定してしまうともう関係性はつくれません。

一瞬の短い時間かもしれないけれど、楽しい事とか活気、一緒にたのしむ、共通の話題を持つということが居場所のなかでは大事と思っています。

貧困の当事者の子にいわれました。「国や大人たちは貧困の連鎖というけれど、俺は連鎖のことよりももっと「今」が良くなって欲しいんだよ」と。子どもにとって「今」が少し良くなっていくこと、それを繰り返し繰り返し重ねていく。その中で、大きく変わる時が来るかもしれない。

社会と私たちの生活は密接に結びついています。 制度が変われば親子の会話も変わるかもしれない。 子供が当たり前に保障されていないことがあるんで

直島 克樹(なおしま かつき)氏

川崎医療福祉大学医療福祉学科講師

「子どもを主体とした地域づくりネットワークおかやま」代表 「子どもの貧困対策センター公益財団あすのば」アドバイザー 岡山市児童福祉審議会委員、

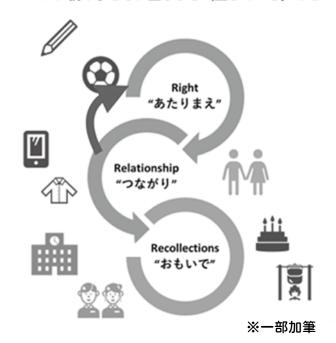
総社ひきこもり支援検討委員会委員 等

す。だれもが通る道のひずみをなくしていこうで、 実は親子の困りごとも減っていく可能性だってある んだということは頭のどこかに入れておくこと、そ れは大人の責任かなと思っています。

これから始めたいと思っていること

地域の居場所、一番困っているのはやっぱり資金です。資金をつくる仕組みをネットワークで導入しようとしています。エコバックにタグをつける。そのポイントがつく。そのポイントが無まったら社会活動をしている団体に寄付できるという仕組みを考えています。より多くの人たちが子ども達を支えることに関わる仕組みを作りたいので、普段のエコバックで買い物するという行動が地域の子ども達を救う原資になっていくという風な仕組みが作れたらおもしろいなと。できれば一年以内にと思って動いているところです。もし、僕がエコバックを販売し始めたら、皆さん応援していただきたい。地域づくりは関わることから始まります。そして、それが子どもたちへのメッセージにもなるのです。

コロナ禍の子どもに生じうる(生じている)こと



子どもの生活と声 1500 人アンケート最終報告~ひとりひとり、1/1 の生活と声に向き合って~(子どもの貧困対策センター(公財)あすのば) (https://www.usnova.org/wp-content/uploads/2018/06/report_180615.pdf) (※ アンケートの対象は生活保護家庭、住民税非課税世帯など現に困窮を抱えている子どもと保護者。)



岡山いのちの電話協会理事で 弁護士の立田久義氏に ききました。



★なぜ 弁護士になろうと思われたのですか?

家庭内,職場内など社会の中で弱い立場の人に対して,法的な支援によって力になりたいと考えたためです。折しも司法制度改革の中で司法試験に合格しやすい制度ができていました。また,大学時代,友人が自死していた経験から,弁護士になった後は,自死問題に取り組む委員会に所属し続けています。

★自死と法律問題ついて教えてください

自死は、「こころ」の問題だと考えられがちではないでしょうか。弁護士など法律家の中でも、「自分の職務領域ではない」「対応できない」と考えてしまっている人もいるように感じます。

弁護士は、基本的人権を擁護することによって、社会正義を実現することを使命とするものとされています(弁護士法1条1項)。基本的人権とは、「幸福追求権」、すなわち、「自分の幸福を追い求めて良い権利」のことです(日本国憲法13条)。

基本的人権が真に実現できているならば、自分で自分の命を絶たなければならないような 事態になるはずがありません。自死は、基本的人権が侵害されているからこそ起きてしまう ものでしょう。自死は人権侵害であり、法律問題なのです。

具体的に見てみても、自殺対策白書に記載されている自死の原因動機は法律問題ばかりです。「経済・生活問題」は、多重債務(任意整理・破産)や、生活保護等の各種社会福祉制度の利用支援、消費者事件、「家庭問題」は夫婦関係調整(円満・離婚)や、成年後見制度利用などの家事事件、「勤務問題」はパワハラに対する職務環境改善、解雇無効、残業代請求などの労働事件、「男女問題」は認知・養育費請求、ストーカー対策、「学校問題」はいじめによる慰謝料請求、犯罪被害者支援など、法律家が具体的に対応できる問題は数多くあります。このような問題をひとつずつ解決できれば、心身の負担が減り、「健康問題」の改善にも繋がることでしょう。

★今、困っている人に声をかけるとしたら

「今,幸福ではない」と思うならば、あなたの基本的人権が損なわれている状態なのです。法的支援によって、その状態を改善することが可能かもしれません。「こんなこと相談していいのかな」と悩むよりも、まずお気軽にご相談ください。

はい、岡山いのちの電話です

あなにも相談員として仲間に加わっていただけませんか



゙ホームページも

第40期 相談員募集要項

募集人員	30名程度
応募資格	23歳~65歳程度で、いのちの電話の趣旨に賛同し、 活動に積極的に参加できる方。 特に深夜帯に活動できる方を歓迎します。
受講費用	20,000円 (1泊2日の宿泊研修を2回分含みます) ※岡山県電話相談支援事業委託により、受講料減額中です。
受講期間	2023年4月6日(木)~2024年3月21日(木)予定 おおむね月3回 木曜日 18:30~20:30
申込手続き	期日内に下記1~4を郵送してください。 1. 決められた申込用紙 2. 「受講動機」と題する作文(A4、800字以内) 3. 「私の生い立ちと今の自分」と題する作文(A4、2000字以内) 4. 申込料 84円切手12枚
募集期間	2022年12月~2023年3月3日(金)
面 接 日	2023年3月11日(土)午後予定 場所は別途お知らせします。 (申し込まれた方は面接を受けていただきます。場合によっては受講を お断りする場合もありますのでお含みおきください。)

相談員養成講座募集説明会を開催します

日 時 / ① 2023年1月29日(日)13:30~15:30 ② 2023年2月19日(日)13:30~15:30 (同じ内容で2回開催します)

場 所/ ピュアリティまきび

※事前申し込みは不要です。どうぞご参加ください。

お問い合せ

岡山いのちの電話協会事務局(申込先も同じ)

〒700-0972 岡山市北区上中野1-3-5 TEL (086) 245-4344 (月〜金 10時〜17時) ホームページ https://okayama-inochi.jp/

上半期 活動報告

市民公開講座「こころの力」

- ①8月14日(日)映画上映「プリズンサークル」
- ②9月11日(日)直島 克樹氏

(川崎医療福祉大学 医療福祉学科講師)

「子どもたちの生きるを支える地域づくり

~居場所活動と子育て世帯へのアウトリーチ活動を踏まえて~」

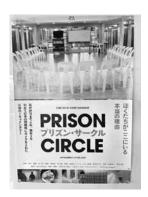
第35回 岡山自殺予防公開講演会

10月23日(日) 岸本 寿男氏

(岡山県健康づくり財団附属診療所副所長)

ピアノ伴奏 松本 加代子 氏

「こころの健康と音楽」





<u>\$</u>,\$\psi\$,\$\psi

2022年

事務局日誌

6月20日	連盟研修担当者研修(WEB)(山口、草苅)
6月25日	日本いのちの電話連盟理事会 (ハイブリット) (堀井)
6月28日	おかやま被害者支援NW総会(書面決議)
7月1日	講師派遣 県立高梁城南高等学校(熊代)
7月2日	連盟全国事務局長研修会(ハイブリット) (藤本代理出席)
7月8日	講師派遣 美咲町立中央中学校(草苅)
7月13日	講師派遣 県立岡山支援学校(熊代)
7月19日	講師派遣 県立真庭高等学校 落合校地(熊代)
7月19日	岡山県自殺対策連絡協議会(ZOOM) (堀井、草苅)
8月14日	市民公開講座こころの力「プリズンサークル」上映
8月23日	岡山市自殺対策連絡協議会(堀井、草苅)
8月27日	講師派遣笠岡市 PTA 連合会(森口)
9月4日	講師派遣 倉敷南公民館(森口)
9月4日	講師派遣 倉敷傾聴ボランティアいちごいちえ(笹野)
9月9日~11日	日本自殺予防学会総会・研修会(熊本)(堀井)
9月11日	市民公開講座こころの力「子どもたちの生き るを支える地域づくり」直島克樹氏
9月13日	講師派遣 県立勝間田高等学校(熊代)

講師派遣 県立真庭高等学校 久世校地(熊代)
日本いのちの電話連盟理事会(WEB)(堀井)
講師派遣 総社市(ゲートキーパー研修会)(草苅)
岡山県社会福祉協議会(牧野)
共同募金運動オープニングセレモニー(草苅)
子ども若者サポートネット実務者会議・研修会 (佐野)
講師派遣 県立笠岡高等学校(森口)
倉敷市フォーラムで対談 (草苅)
第 35 回岡山自殺予防公開講演会
講師派遣 県立倉敷古城池高等学校(森口)
SVR 部会
講師派遣 倉敷地区民生委員児童委員協議会(堀井)
日本いのちの電話連盟理事会(WEB)(堀井)
講師派遣 岡山市社会福祉協議会ひまわり福祉相談 (草苅)
講師派遣 岡山市立岡山中央中学校(森口)
中四国いのちの電話ブロック会議 (堀井、草苅)

*毎月11日はイオン黄色いレシートキャンペーン(店頭活動)

講師派遣をご依頼ください。

ゲートキーパー研修、人権教育、いのちの授業に「岡山いのちの電話」が講師派遣します。 お問い合わせは事務局まで。

資金ボランティアになって支えて下さい*!!*

<維持会員>

個人	A年額	2,000円
	В	3,000円
	С	5,000円
	D	10,000円
団体	— П	10,000円 何口でも

お振込先

郵便振替 01260-4-15857

岡山いのちの電話

銀行振込 中国銀行大元支店

普通預金 1223257

社会福祉法人岡山いのちの電話協会 理 事 堀井茂男

< 賛助会員>

みください。

折々に自由な金額でご寄付下さる方。 お誕生、お香典返しなど折々に頂けますと幸いです。

<寄付金控除について>

- ・法人は、「特定公益増進法人」への寄付金とし て、一定金額内で損金算入ができます。
- 個人は、「特定寄付金」として、支出寄付金額か ら2.000円を控除した金額と総所得金額の40%の 少ない金額の範囲内で寄付金控除の対象になりま

また寄付をした翌年1月1日に岡山市 に在住 の方は住民税の寄付金税額控除が受けられます。

毎月11日は「幸せの黄色いレシー トキャンペーン」です。投函レシート 額の1%のギフトカードが寄付されま す。イオン岡山店かマルナカ下中野店 で「岡山いのちの電話」に投函をお願 いしますm(..)m

共同幕金 「ささえあいプロジェクト」にご協力を

挟み込んである専用振込用紙を用いて、2023年 1月1日~2月28日に郵便局窓口にて、お振り込

割増金が加算され「岡山いのちの電話」の新年 度活動費として給付されます。期間内限定で1円 からでもご寄附いただけますので、ご協力をよろ しくお願いします。

$(086)\ 245 - 4343$ 相談電話 [24 時間] 年中無休

フリーダイヤル

(0120)783-556

8時~11日8時まで

(通話料無料)

毎月 10 日 毎日フリーダイヤル 毎日

(0120) 783-556 16時から21時まで

(通話料無料)

ナビダイヤル

24 時間

(0570) 783-556 年中無休

(通話料有料)

編集後記

ある日、TVで偶然目にした「ありがとうファーム」の 活動でアートに心惹かれるものがありました。そこで、 アートの力で私たちを応援してもらえないだろうかとお願 いしたところ"社会貢献の一環となるならよろこんで"と 快く引き受けてくださり、今回の表紙となりました。

"だれひとりとりのこさない世の中になったらいいなぁ" という「ありがとうファーム」の思いは私たちの思いとも 重なります。ご協力ありがとうございました。

発 行 社会福祉法人 岡山いのちの電話協会

発行者 堀 井 茂 男

編 集 岡山いのちの電話協会広報委員会

事務局 岡山市北区上中野1-3-5

> TEL 086-245-4344 FAX 086-245-7743

ホームページ https://www.okayama-inochi.jp



赤い羽根共同募金「ささえあいプロジェクト」の 助成金をいただいています。